

# 貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	919,733,015	<b>流 動 負 債</b>	466,304,059
現金預金	33,083,730	支払手形	99,184,195
売掛金	433,090,845	買掛金	11,997,362
仕掛品	2,623,580	未払金	370,368
貯蔵品	860,016	未払法人税等	17,797,300
前払費用	3,102,512	未払消費税等	6,671,600
短期貸付金	446,972,332	未払費用	321,797,271
<b>固 定 資 産</b>	75,033,956	前受金	506,000
<b>有 形 固 定 資 産</b>	7,117,130	預り金	7,979,963
建物	2,108,102	<b>固 定 負 債</b>	171,210,900
工具器具備品	5,009,028	退職給付引当金	166,365,000
<b>無 形 固 定 資 産</b>	5	役員退職慰労引当金	4,845,900
ソフトウェア	5	<b>負 債 合 計</b>	637,514,959
<b>投資その他の資産</b>	67,916,821	<b>純 資 産 の 部</b>	
繰延税金資産	67,916,821	<b>株 主 資 本</b>	357,252,012
		<b>資 本 金</b>	40,000,000
		<b>資 本 剰 余 金</b>	10,000,000
		資本準備金	10,000,000
		<b>利 益 剰 余 金</b>	307,252,012
		その他利益剰余金	307,252,012
		繰越利益剰余金	307,252,012
		<b>純 資 産 合 計</b>	357,252,012
<b>資 産 合 計</b>	994,766,971	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	994,766,971

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項

1. 資産の評価基準及び評価方法  
たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 最終仕入原価法
  2. 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産 定額法  
無形固定資産 定額法
  3. 引当金の計上基準  
退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職金期末要支給額(簡便法)を、計上しております。  
役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額の100%を計上しております。
  4. 収益及び費用の計上基準  
工事又は建物管理に係わる役務の提供の収益は、顧客との契約に基づいて役務の提供を行う責務を負っており、当該履行義務に基づいて役務の提供を完了した時点で収益を認識しております。
  5. 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。
- 当期純損益金額**  
当期純利益 52,922,208円